取扱注意

## 学校給食等を起因とする食物アレルギー発症報告書(第 報)

=13 ±€ /BI	

報	告	年	月日	П	令和1年11月5日				時間	1 7	: 0 0	現在	
			学校名等	◎◎小学校			職・氏名	校長 ◇◇	◇◇(管理理	戦の氏名)			
報		告	ā	耆	電 話	000-000-000	00	メール	000@xxx.xx	.jp			
				ファクス	000-000-000	00	教育事務所拮	旦当職・氏名	◎◎ ☆☆				
事	故	発生	日日	寺	令和1年11月	月5日(火)午	-後1時15分頃	Į					
事	故	発生	場店	伒	体育館内					学校管理下	✓ 管理下	管理外	
対	象児	童生	上徒等	手	氏名(年齢)	00 00	(11歳)	学年・クラス	5年	1組	性別: 〇 男子	至 ● 女子	
					作成状況	兄 ☑作成	□未作成	一その他	その他の場合				
					直 近 作 뎼 年 月 日		年4月9日	直近面談年 月日	平成31年	三4月12日			
学	朸	5	<b>⊢</b> :	舌		鶏卵	□ 牛乳・乳製品	✓小麦		✓ ピーナッツ			
学管作	理	、」 指	c / 導 Ϡ	長	原因食物	勿 ☑ 種実類・木	の実類	甲殻類(エビ・カニ)	魚類	肉類	その他の場合		
作	成	t	<b>犬</b> 注	兄		□果物類	□その他						
					緊急時処方変	薬 / 内服薬	抗ヒスタミン	✓ステロイド		✓IピペンR		□なし	
					保管場所	本人ラン	ドセル内		本人ラント	ドセル内			
					✓詳	細な献立表	□一部:	弁当対応	▽除去	食対応		食対応	
					対応年月日	H31. 4. 10	対応年月日		対応年月日	Н31. 4. 10	対応年月日		
						付経路		経路		経路	配食経路		
					保護者 🗒	ì→学級担任→ 学級担任、養			栄養教諭が除去食の献 立に「除去食」とラベル				
2	护捻线	经合:	対応		護・栄養教	諭も保管				を貼って学級担任に手渡す。			
7	一权。	<b>心</b> 及。	ᄽᆘᅛ						9 0				
				□未対応	□ 保護者〕	ア解済み [	初発		その他の場合				
調	理均	易施	設々	2	◎◎小学					<b>喫食時間</b>	12	:40	
献				<u>ታ</u>		た肉のショウ	ガ体キ バド	キのアーエン	じ知う ナレ				
			添了	_		ーモンド和え	ル焼さ、いし 	加工品の場合					
事原	故医			- 1				·	<u> </u>	A	7 ++		
	-				子校1 12:25 給食	給食対応 <sup>開始</sup>	□✓詳細な献立	表  □□一部弁当	当対応 ☑ №	余去食対応	代替食対応 	未対応	
					13:00 給食	後、友人と体育	館でミニバスク	ァットをしてい	たが、途中でし	じんましん症状	や唇が腫れる	などの症状を	
					発症した。  13:10 友人が学級担任を呼び、養護教諭が児童の教室内のエピペンを持参し、担任とともに体育館へ向かった。								
事 故 発 生 状 況 13:15 養護教諭がエピペン注射 同時に教頭が救急要請、担任が保護							担任が保護者	に連絡					
及	0, -	<del>C</del> 0)	<b>尔</b>		13:20 救急車到着、学校に着いた保護者と養護教諭が同乗し、病院へ搬送した。 17:20 児童は点滴治療を受け、その後、病院内で安静にしていたが症状が落ち着いたため、帰宅した。								
				ひじきのアーモンド和えは、除去食対応だったが、配食時にひじきのアーモンド和えをこぼし ら、途中でアーモンドが混在したことが考えられる。								まったことか	
喫	食行	後の	運動	助	☑有 □無	運動時刻	13:00頃	内容	ミニバスケッ	<b>,</b> ト			
_		<del></del> .	+л. <i>і</i>	_		+ル ヒ n± ★川		±1 <del></del> +⁄	□ 校長等 □ 教	対頭 □学級担任	養護教諭 [	その他教職員	
^	加又	采	1又 -	+	□有 ☑無	投与時刻		対応者					
				1			□本人 □	校長等 2 教頭	頁 □学級担任	£ ✓ 養護教諭	□ その他教職員	į	
					☑有 □無	実施者	00 00						
エ	エピペン <sup>R</sup> 注身			主射	注射時刻		□ 校長等 □ 教頭 □ 学級担任 □ 養護教諭 □ その他教職員						
				ŀ	13:15	補助者	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □						
					13.15		00.00	,					

様式12 記入例

	☑有 □無	搬 送 先 ☆☆病院 搬送先到					到着時刻	14:05頃	
	搬送方法	✓ 救急車 [	タクシー4	<b>教職員自家用車</b>	□ その他	その他の場合			
	対応者	□ 校長等 □ 教頭 □ 学級担任 □ 養護教諭 □ その他教職員							
病院搬送		救急車同乗は教頭・養護教諭◇◇□□、○○○○学級担任は自家用車で病院へ							
	連絡者	□校長等 □ 教頭 □ 学級担任 □ 養護教諭 □ その他教職員							
		00 0<	$\rightarrow$						
	連絡時刻	13:15	到着時刻	13:30	出発時刻	13:50			
治療内容·処置対応・経過	点滴治療。	しばらく安	静にするよう:	指示があった	0				
入院の有無	□有 ☑無	退院予定日				✓治療後、帰	<del></del>		
	した	√しない	学校医	連絡時刻		□主治医	連絡時刻		
 学校医・主治医	市份土	□校長等	□ 教頭 □ 学絲	及担任養護教	対諭 【】その他教	<b>で職員</b>			
等への連絡	連絡者								
	指示内容								
運動誘発性	√有 □無								
	✓ 顔面・目・ 口・鼻の症状	□ 顔面の腫れ	□ 顔面の腫れ □ 目のかゆみや充血 □ まぶたの腫れ □ まぶたの腫れ ○ 分症 時刻 □ 13:						
	✓ 皮膚症状	☑ じんましん→	発症時刻	13:10					
アレルギー症状	消化器 症 状	□腹痛 □嘔吐→ □ □下痢→ □	□吐き気 □1回 □2 □1回 □2	発症時刻					
	□呼吸器 症 状	声のかすれ	□咳 □ゼ	発症時刻					
	□全身症状	<ul><li>□ 意識→</li></ul>					発症時刻		
	その他の 観察事項						発症時刻		
	連絡者	□ 校長等		級担任養護	教諭 □ その他者	牧職員	連絡時刻	13:15	
/D=# +/ 0 +   -	説明日時	11月5日	説明場所	✓ 保護者宅	学校	その他	その他の場合		
保護者への対応	説 明 者	✓ 校長等 数頭 ✓ 学級担任 ● 養護教諭 □ その他教職員							
	説明状況	明状況 事故の状況については了解した。今後は再発防止の徹底を図ってほしいとの依頼があった。 常どおり授業を実施した。女子児童のクラスは副担任が対応した。							
在 校 児 童 生 徒 等 へ の 対 応	通常どおり								
再発防止策	また、児童生	物アレルギー対応の校内研修会を行い、学校全体でのより一層の周知・理解の徹底を図る。 生徒にも食物アレルギーへの理解を促していく。							
備考	女子児童の症状が安定した後、速やかに保護者面談を実施する予定である。								

<sup>※</sup> 緊急時の場合は、手書き及び口頭により報告してください。また、保護者へ文書を配付した場合、添付してください。